



伝わるはずのなかった想い
 生きるはずのなかった時間
 君と過ごした四日間を
 僕はずっと、忘れない

四日間の奇蹟



吉岡秀隆 石田ゆり子 尾高杏奈 中越典子 鳥羽潤 / 松坂慶子 / 西村和彦 小林綾子 石橋蓮司 平田満 西田敏行

監督: 佐々部清 原作: 浅倉卓弥 (宝島社刊) 主題歌: 平原綾香『Eternally』(ドリーミュージック)

脚本: 砂本量 佐々部清 音楽: 加羽沢美濃

企画: 中曽根千治 演名一哉 企画協力: 岡本喜八 プロデューサー: 菊池淳夫 間瀬泰宏・岡本みね子 キャスティング: 福岡康裕
 ラインプロデューサー: 林周治 撮影: 坂江正明 照明: 渡辺三雄 美術: 福澤勝広 装飾: 湯澤幸夫 録音: 高野泰雄 編集: 大畑英亮
 衣裳: 宮本まき江 スクリプター: 山下千鶴 助監督: 高橋浩 製作担当: 吉崎秀一

「四日間の奇蹟」製作委員会/東映 TBS 喜八プロダクション 日販 東映ビデオ BIGLOBE シネムーブ 東京都ASA連合会 配給: 東映 支援: 森文化庁

©2005「四日間の奇蹟」製作委員会

4kiseki.biglobe.ne.jp/ (PC)

4kiseki.jp (携帯)



異国の舗道に響いた銃声、少女の叫び、血に染まるピアニストの指先。
……“奇蹟”への序奏は、そこから始まった。

第1回『このミステリーがすごい!』大賞受賞作の
大ベストセラーが、遂に映画化!



新進ピアニストとして将来を嘱望されていた敬輔は、ある夜、ロンドンの街角で1人の少女を救う。それは彼に大きな代償を払わせる出来事となった。ピアニストの生命線である指の神経を断裂した敬輔と、父母を失い、ひとりぼっちになった少女・千織——。事件は赤の他人だった2人を運命の糸で結び合わせていく。サヴァン症候群と診断され、脳に障害を持つ少女は、一度聴いた旋律を一言違わず再生できる特異な能力を持っていたのだ。やがて敬輔の手ほどきでピアノ演奏に才を発揮し始める千織。2人は、各地の施設を慰問する日々^{たが}に心のやすらぎを覚えていく。

事件から5年後。小さな島の療養センターで2人を待っていたのは、敬輔を「初恋の人」としてひそかに慕う真理子だった。センター職員として明るく働く彼女もまた、人知れず“ひび割れた心”を抱え生きていた。演奏会の翌日、中庭で戯れる真理子と千織を落雷が襲う! 直後——信じがたい奇蹟へと向かう主旋律が奏でられ始める。真理子の命の期限はあと4日。その時、千織は敬輔にこう告げたのだ。「私は私のまま、千織ちゃんの身体の中にいるんです」——真理子の魂が千織の中に!? “神の贈り物”のような不思議な時間が流れゆく。それは消えゆく命と残される者を慈しみの光で照らし出し、彼らの心に希望を紡がせてゆくのだった……。

●

失った日々は、ひび割れた心は、二度と輝きはしないのか……?
「信じてやればいい。信じるということは、人間の脳に与えられた偉大な力のひとつだぞ」。そう言った島の医師・倉野の言葉が、心に深く突き刺さる。

人は、信じ合う人に巡り合い、救われ、そして癒される——。

原作は浅倉卓弥のデビュー作で、刊行から2年を経た今も100万部を超える売上げを更新中。監督は『半落ち』で日本アカデミー賞最優秀作品賞に輝いた佐々部清。配役は、如月敬輔に吉岡秀隆、ヒロイン・岩村真理子に石田ゆり子、楠本千織に尾高杏奈、医師・倉野に西田敏行、その妻に松坂慶子ほか、中越典子、鳥羽潤、平田満、石橋蓮司ら実力派が揃う。主題歌『Eternally』を歌うのは、21歳の若きディーバ・平原綾香。

コーラル・グリーンの海辺に建つ礼拝堂。優しく切ない〈喪失〉と〈再生〉の物語を見守る十字架の白さと、透き通るピアノのメロディが胸に沁み入る。これこそ大人のためのファンタジック・ラブストーリー。日本中の渴いた心に、純度120%の“感涙”を届けます!

エターナリ 主題歌／平原綾香「Eternally」 5月25日発売 (ドリーミュージック)

感動がクレッシェンドしていく。この物語のラストシーンで、涙が止まりませんでした。 平原綾香

- 浅倉卓弥 第2弾! 「君の名残を」 好評発売中!! (宝島社刊)
- コミック版「四日間の奇蹟」 5月20日発売 (宝島社刊)
- 「四日間の奇蹟」ピアノ名曲集「時の踊り」
5月20日発売 (宝島社刊)

○「四日間の奇蹟」ビジュアルストーリーブック 5月31日発売予定 (あおぼ出版)
○オリジナルサウンドトラック／加羽沢美濃 (コロムビアミュージックエンタテインメント) 6月1日発売

